

西尾市民病院

病院長名	榑宜田 政隆
所在地	〒445-8510 愛知県西尾市熊味町上泡原6番地
交通案内	名鉄 西尾線 西尾口駅より徒歩5分

★ 病院の特徴

愛知県西三河南部地域の2次救急病院であり、プライマリ・ケアレベルの疾患についても、原則全て受け入れている。夜間・休日は当直医2名+研修医という体制で診療にあたり、1日平均10台程の救急車受け入れを行っている。救急外来については、3次救急病院クラスの設備を備えている。近隣の開業医との風通しも良く、地元医師会の医師が、夜間・休日に日当直の応援として勤務することもある。

奨学金(返還免除制度あり)

市の施策として医学部学生への奨学金制度がある。貸与額は、月額25万円、年間合計300万円。奨学金は貸与期間と同等の期間を勤務することで返済が免除される。5・6年生からの貸与も可能で、その場合、臨床研修を修了すれば返還免除となる。

★ 研修の特徴

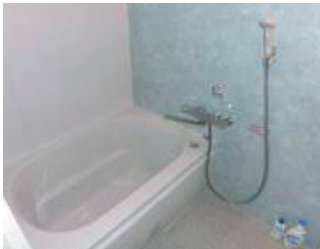
プログラムは選択科を多く取り入れており本人の希望を尊重できる。ローテーションのスケジュールも、研修医の希望に合わせて組んでおり、自由度の高い研修を行える。

救急症例については研修医の人数が多くないため、**1人あたりの経験できる症例数が、他院の数倍**であり、経験を多く積み早く自立したいと思う方には向いている。

当直の予定は研修医自身が作成するため、**自由度が非常に高く**、規定回数をこなせば、本人の希望で回数を調整することも可能。**当直料は診療実績分の加算も含めて1回あたり平均6〜7万円**となっている。

近年は救急症例カンファレンスや画像読影の勉強会、モーニングセミナー等の勉強会にも力をいれており、著名な外部講師を招いた勉強会も実施している。

待遇面では、病院敷地内に家賃月額1,000円で利用できる宿舎があり、また、検食提供(3食)もあるため、**研修中の生活にかかる経費が極めて少ない**。



研修医の利用する宿舎。敷地内にあり、インターネット利用も可能。



藤田医科大学教授を招いての症例検討会の様子。



手技シミュレータはいつでも利用可能。



メッセージ

指導医 (副院長 田中 俊郎)

当院は中規模病院であり、2次救急病院です。地域の中核病院でもあり、common diseaseの患者さんが多く、初期研修において主要な科を多くローテーションすることで、primary care の習得に適していると言えます。



是非、医学生の方には当院の見学をしていただき、はつらつと働く研修医の様子や快適な研修施設、最新の医療設備等を、自分の目で確かめて頂きたいと思っております。

皆さんにとって大事な初期研修期間を充実して送られるよう、西尾市民病院スタッフ一同全力でサポートしていきます。

研修医 (1年次研修医)

研修を初めて1年がたちますが、正直この病院は“居心地がいい”病院だと思います。若手の頑張りには指導医が応えてくれて、看護師さん始めスタッフの皆さんは僕たちを優しく(そして時に厳しく…涙)フォローしてくれる、そんな病院です。研修先を選ぶうえで、優先順位はさまざまだと思いますが、是非自分にとって居心地のいい病院を見つけてください。そしてもしそれが西尾市民病院かなあ、という方がいれば、是非当院に来てください。大歓迎です!

ところで、“西尾ってどこ”と思っている人が大半かと思いますが、名古屋から約40分、のどかな郊外の景色が広がる抹茶とうなぎが日本一!の住み心地のいい街です。



JCEP卒後臨床研修評価機構の認定を受けています。

募集要項

採用実績	2022年度 5人 ・ 2023年度 5人
給与/月額	1年次 約48万円 ・ 2年次 約62万円 (※手当含む)
当直回数/月	5〜6回程度
当直料/回	1年次 18,000円 ・ 2年次 42,000円 ※診療実績に応じて加算有り
その他	公舎 (1LDK) 家賃: 1,000円/月 (光熱費別)
応募連絡先	担当者 事務部 管理課 大河内
	電話番号 0563-56-3171
	Eメール siminbyouin@city.nishio.lg.jp